第24回 釧路湿原自然再生協議会

資 料

平成30年2月27日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

第24回 釧路湿原自然再生協議会

日時:平成30年2月27日(火)13:00~16:00 場所:釧路市観光国際交流センター 1 F大ホール

議事次第

- 1. 開 会
- 2. 第8期(後期) 釧路湿原自然再生協議会の運営について
 - 1) 第8期(後期) 協議会構成員の公募結果報告
- 3. 議事
 - 1) 第8期(前期)協議会の収支報告
 - 2) 平成28年度表彰団体の活動報告
 - 3) 第23回釧路湿原自然再生協議会以降の小委員会開催報告
- 4. その他
 - ・平成29年度自然再生専門家会議現地調査の開催結果報告
 - 連絡事項
- 5. 閉 会

第24回 釧路湿原自然再生協議会

資料目次

•	>

1.	第8期(後期) 釧路湿原自然再生協議会構成員の公募結果報告	1
	1-1 第8期(後期) 協議会構成員の公募結果	1
	1-2 第8期(後期) 協議会構成員名簿	2
2.	第8期(前期)協議会の収支報告	7
3.	平成 28 年度表彰団体の活動報告	8
4.	第 23 回協議会以降の小委員会開催報告	14

1. 第8期(後期) 釧路湿原自然再生協議会構成員の公募結果報告

1-1 第8期(後期) 協議会構成員の公募結果

釧路湿原自然再生協議会設置要綱第5条に基づく委員の募集を平成29年10月23日から11月9日まで行った。この結果、新規で団体2名の応募があり、退任が個人で1名あった。これにより第8期(後期)構成員(平成29年11月から平成30年11月)は、表-1に示すとおり総勢131名となった。

表-1 釧路湿原自然再生協議会構成員数の推移

	────────────────────────────────────								
		期間	個人	団体	オフ゛サ゛ーハ゛ー	関係行政機関	計		
第1期		(H15. 11∼ H16. 11)	45 名	32 団体	16 団体	11 機関	104名		
第9 押	前期	(H16. 11∼ H17. 11)	56名	36 団体	14 団体	11 機関	117名		
第2期	後期	(H17.11∼ H18.11)	58名	35 団体	14 団体	11 機関	118名		
第9 期	前期	(H18. 11∼ H19. 11)	59名	40 団体	13 団体	11 機関	123 名		
第3期	後期	(H19.11∼ H20.11)	62 名	41 団体	13 団体	11 機関	127 名		
第4期	前期	(H20.11∼ H21.11)	57名	40 団体	13 団体	11 機関	121 名		
另 4 朔	後期	(H21.11∼ H22.11)	59名	41 団体	13 団体	11 機関	124名		
第5 期	前期	(H22.11~ H23.11)	53名	41 団体	13 団体	11 機関	118名		
第5期	後期	(H23. 11∼ H24. 11)	54名	41 団体	13 団体	 11 機関	119名		
笠 G 井 田	前期	(H24.11~ H25.11)	48名	37 団体	13 団体	10 機関	108名		
第6期	後期	(H25. 11∼ H26. 11)	52名	37 団体	13 団体	10 機関	112名		
第 7 HB	前期	(H26. 11~ H27. 11)	52 名	40 団体	13 団体	10 機関	115名		
第7期	後期	(H27.11∼ H28.11)	62 名	47 団体	13 団体	10 機関	132 名		
第8期	前期	(H28. 11∼ H29. 11)	62 名	45 団体	13 団体	10 機関	130 名		
分 97	後期	(H29.11∼ H30.11)	61名	47 団体	13 団体	10 機関	131 名		

1-2 第 8 期 (後期) 協議会構成員名簿

第8期(後期)の釧路湿原自然再生協議会構成員名簿を次に示す。

■個人(61名)

: 第8期(後期)新規応募委員

10)人癿■	10)			: §	第8期	(仮規) 和が	心かを	女貝
氏	名	所属	湿原 再生	旧川 復元	土砂 流入	森林 再生	水循 環	地域	再生 普及
石岡	透		0	0	0	0	0	0	0
石川	孝織	釧路市立博物館					0		
伊藤	毅	上智大学	0	0	0	0	0	0	0
井上	京	北海道大学大学院 農学研究院 教授			0		0	0	
植村	滋	北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター	0						
梅田	安治	農村空間研究所 所長、北海道大学名誉教授			0		0		
太田	充	筑波大学 システム情報系 准教授 (社会工学域都市計画分野)						0	
岡田	操	(株)水エリサーチ取締役			0		0	0	
甲斐田	直子	筑波大学 システム情報系 (社会工学域)						0	0
加藤 M	ゆき恵	釧路市立博物館	0			0			
金子	正美	酪農学園大学 農食環境学群 環境共生学類 教授	0			0			0
亀山	哲	国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態系機能評価研究室 主任研究員	0	0				0	
河内	邦夫	室蘭工業大学 環境科学・防災研究センター					0		
神田	房行	北方環境研究所 所長 (元北海道教育大学 副学長)	0	0		0		0	
神戸	忠勝								0
木塚	俊和	道総研 環境科学研究センター 情報・水環境グループ					0	0	
君塚	孝一	(有)自然文化創舎							0
木村	勲		0					0	0
小松	繁樹								0
櫻井	一隆		0	0	0		0	0	
貞國	利夫	釧路市立博物館							0
佐野	修久	釧路公立大学地域経済研究センター長						0	0
清水	信彦		0			0		0	0
清水	康行	北海道大学大学院 工学研究院 環境フィールド工学部門 水工・水文学研究室 教授		0	0				
新庄	興		0	0	0		0	0	
新庄	久志	釧路国際ウェットランドセンター技術委員長 (環境ファシリテーター)	0	0					0
杉澤	拓男		0	0	0	0	0	0	0
杉山	伸一	環境カウンセラー(市民部門)	0	0			0	0	
高嶋	八千代					0			0
高清水	康博	新潟大学 人文社会・教育科学系 准教授					0		
高橋	忠一					0		0	0

氏	名	所属	湿原 再生	旧川 復元	土砂 流入	森林 再生	水循環	地域	再生 普及
竹中	康進		0	0	0	0	0	0	0
橘	利器	トラウトフォーラム 会員							0
橘	治國	水圈環境科学研究所 理事長					0		0
鶴間	秀典							0	0
照井	滋晴	特定非営利活動法人 環境把握推進ネットワークPEG	0	0				0	0
藤間	聡	室蘭工業大学 名誉教授					0		
長澤	徹明	北海道大学 名誉教授			0				
中津川	誠	室蘭工業大学大学院 工学研究科くらし環境系領域 教授					0		
中村	隆俊	東京農業大学 生物産業学部 講師	0						
中村	太士	北海道大学大学院 農学研究院 教授	0	0	0	0	0	0	0
中山	恵介	神戸大学 教授					0		
野本	和宏	釧路市立博物館	0	0				0	
早川	博	北見工業大学 工学部社会環境工学科 教授		0	0				
針生	勤	一般財団法人釧路市民文化振興財団 生涯学習推進アドバイザー	0	0					
日野	貴			0	0				
平岩	誠	カヌーショップヒライワ						0	
平岡	俊一	北海道教育大学教育学部釧路校 准教授						0	0
平間	清	(有)平間ファーム	0	0	0			0	
蛭田	眞一	北海道教育大学札幌校 教授							0
松本	文雄		0	0		0			0
三上	英敏	道総研 環境科学研究センター 情報・水環境グループ	0				0		
矢吹	哲夫	酪農学園大学 農食環境学群・環境共生学類 教授		0					0
矢部	和夫	札幌市立大学 教授	0						
山田	浩之	北海道大学大学院 農学研究院 講師	0					0	
山田	雅仁						0		
吉野	邦彦	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授	0					0	
吉村	暢彦	北海道大学 環境科学院							0
若菜	勇	阿寒湖畔エコミュージアムセンター マリモ研究室	0				0		
渡辺	剛弘	上智大学	0	0	0	0	0	0	0
渡辺	義勇					0			0

■団体(47団体)

: 第8期(後期)新規応募委員

団体/機関名	代表者名	湿原 再生	旧川復元	土砂 流入	森林再生	水循環	地域	再生 普及
阿寒国際ツルセンター(グルス)	主任解説員 川瀬 幸							0
一般社団法人 釧路観光コンベンション協会	会長 中山 勝範						0	
一般社団法人 釧路青年会議所	理事長 大野 良太						0	
王子ホールディングス 株式会社	代表取締役社長 進藤 清貴				0		0	
株式会社 北都	代表取締役 山﨑 正明				0			
株式会社 マーシュ&リバー	代表取締役 斉藤 松雄						0	
釧路川カヌーネットワーク	会長 小川 清史	0	0	0		0	0	
釧路川水質保全協議会	会長 鈴木 信 (釧路市公営企業管理者)					0	0	
釧路川流域町村観光推進協議会	会長 橋口 春樹						0	
釧路観光連盟	会長 中山 勝範						0	0
釧路国際ウェットランドセンター	理事長 蝦名 大也	0	0	0	0	0	0	0
釧路市漁業協同組合	代表理事組合長 戸田 晃		0					
釧路自然保護協会	会長 神田 房行	0	0	0	0	0	0	0
釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ	会長 桐木 茂雄						0	
釧路湿原国立公園 ボランティアレンジャーの会	代表幹事 山岸 彬	0	0					0
釧路湿原国立公園連絡協議会	会長 蝦名 大也	0	0	0	0	0	0	0
釧路湿原塾	運営委員長 栗林 延次					0		
釧路シャケの会	会長 小杉 和寛		0				0	0
釧路水産用水汚濁防止対策協議会	会長 柳谷 法司		0					
釧路生物談話会	代表 須摩 靖彦				0			
釧路造園建設業協会	副会長 吉田 英司				0			
釧路武佐の森の会	会長 大西 英一				0			0
国際ソロプチミスト釧路	理事 浪岡 敬子				0			
こどもエコクラブくしろ	近藤 一燈美						0	0
公益財団法人 日本生態系協会	会長 池谷 奉文	0	0		0			
公益財団法人 日本鳥類保護連盟釧路支部	支部長 小柳 慶吾							0
公益財団法人 日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	チーフレンジャー 原田 修	0		0	0			0
公益財団法人 北海道環境財団	理事長 小林 三樹	0	0	0	0	0	0	0
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 水環境保全チーム	上席研究員 新目 竜一	0	0	0		0	0	0
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地河川チーム	上席研究員 矢部 浩規		0	0				
さっぽろ自然調査館	代表 渡辺 修	0	0	0	0	0	0	0
標茶西地区農地・水保全隊	隊長 佐久間 三男		0	0	0			

: 第8期(後期)新規応募委員

地域	再生 普及
	0
0	
0	0
0	0
0	0
0	0
	0
0	0
0	
0	0
	0
	0
	0 0 0 0 0

■オブザーバー(13団体)

■オブザーバー(13 団体)			: 3	第8期	(後期)新規	応募	委員
団体/機関名	代表者名	湿原 再生	旧川 復元	土砂 流入	森林 再生	水循環	地域	再生 普及
社団法人 十勝釧路管内 さけます増殖事業協会	会長 亀田 元教		0					
釧路東森林組合	代表理事組合長 及川 広樹				0			
標茶町森林組合	代表理事組合長 野呂 英二				0			
弟子屈町森林組合	代表理事組合長 山内 正夫				0			
鶴居村森林組合	代表理事組合長 松井 廣道				0			
標茶町農業協同組合	代表理事組合長 高取 剛	0	0	0		0		
釧路丹頂農業協同組合	代表理事組合長 武藤 清隆	0	0	0		0		
阿寒農業協同組合	代表理事組合長 野村 宏					0	0	
釧路商工会議所	会頭 栗林 定正						0	0
釧路町商工会	会長 土井 茂人							0
標茶町商工会	会長 田中 進						0	0
弟子屈町商工会	会長 桐木 茂雄						0	0
鶴居村商工会	会長 大津 泰則	0					0	0

■関係行政機関(10機関)

: 第8期(後期)新規応募委員

団体/機関名	代表者名	湿原 再生	旧川復元	土砂 流入	森林 再生	水循環	地域	再生 普及
国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部	部長 桑島 隆一	0	0	0	0	0	0	0
環境省 釧路自然環境事務所	所長 安田 直人	0	0	0	0	0	0	0
林野庁 北海道森林管理局	局長 新島 俊哉				0		0	0
北海道 釧路総合振興局	局長 築地原 康志			0	0	0	0	0
北海道教育庁 釧路教育局	局長 石川 忠博							0
釧路市	市長 蝦名 大也	0	0	0	0	0	0	0
釧路町	町長 佐藤 廣高	0			0	0	0	0
標茶町	町長 池田 裕二	0	0	0	0	0	0	0
弟子屈町	町長 徳永 哲雄						0	0
鶴居村	村長 大石 正行	0	0	0	0	0	0	0

釧路湿原自然再生協議会 構成員:131名

2. 第8期(前期)協議会の収支報告

第8期(前期)協議会の収支報告を表 2-1 に示す。

表 2-1 第 8 期 (前期) 協議会収支報告

科目	金額
第7期後期からの繰越額	859,600円
第8期前期(平成28年12月~平成29年11月)	
1. 収入の部	
寄付金 (釧路短期大学、サクサクッキー)	9,640 円
寄付金(ミュージックサロンたじま)	16,070円
寄付金(さっぽろ自然調査館)	7, 331 円
預金利息 (北洋銀行)	5 円
第8期前期収入合計	33, 046 円
2. 支出の部	
支援金 (10 万円×6 団体)	600, 000
印刷費 (感謝状作成)	4, 040
消耗品(賞状筒、のし袋、筆ペン)	3, 291
第8期前期支出合計	607, 331 円
第8期前期収支(2018年2月現在)	-574, 285 円
第8期後期への繰越額(2018年2月現在)	285, 315 円

3. 平成28年度表彰団体の活動報告

釧路湿原自然再生協議会では、平成28年度に釧路湿原自然再生基金(寄付金)を活用して、釧路湿原自然再生に資する地域の取組を応援する目的で、顕著な功績を挙げた民間活動に感謝状及び活動支援金の贈呈を行った。

この活動支援金を活用した活動報告を次ページに示す。

- ① 釧路川カヌーネットワーク
- ② 公益財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ
- ③ 標茶西地区農地·水保全隊
- ④ 鶴居村森林組合
- ⑤ 北海道標茶高等学校

活動報告①

団体名: 釧路川カヌーネットワーク

日時: 平成29年6月18日(日) 08:30~16:00

場所: 塘路湖キャンプ場から細岡カヌーポートの区間及び塘路住民センター (標茶町字塘路)

行事名:釧路湿原国立公園指定30周年記念 釧路湿原カヌーミーティング

参加者人数:60名

取組の概要

台風等の増水により土砂やごみ等の流入が多く、釧路湿原の環境にも多大な影響が出ていると考え、普段利用させていただいている釧路湿原に感謝の気持ちを込め、釧路湿原、釧路川をカヌーで清掃し、湿原の現状とその大切さを感じること目的とする。また、「くしろ湿原ノロッコ号」をカヌーで川から出迎えるイベントも実施する。



カヌーで釧路川のゴミ拾い



カヌーの花を作りノロッコ号歓迎

主催者の感想など

天候にも恵まれ、60 名程の参加者になり、盛大に開催されました。 進行もスムーズに、事故も怪我もなく、無事終了したことがなによりです。 共通の趣味を持つ方々が、自然と一体となり、自然の大切さ、保護の重要性を再認識し、 ゴミ拾いやセレモニーなど、大いに盛り上がりを見せた。 国立公園の節目の年に再度開催できたらと考えています。

活動報告②

団体名:(公財)日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

日時:2017年7月8日(土) 9:00~12:30

場所:鶴居村(タンチョウサンクチュアリおよび旧雪裡川3号自然採食地)

行事名:日本製紙クレインズの選手と、タンチョウの冬の食事場所を作ろう!

参加者人数:22人

取組の概要

タンチョウの冬期給餌への依存度を下げるために整備した冬期自然採食地の維持管理を、鶴居村の子供達と日本製紙クレインズの選手、一般参加の方達とともに行う事で、参加者にタンチョウと釧路湿原について理解していただく事を目的として実施しました。





主催者の感想

- 暑さの中、参加者は力を合わせて倒木の処理や藪払いを行いました。作業後は現地の自然観察とネイチャーセンターに戻って、タンチョウへのメッセージをカードに書いてまとめました。事前レクチャーと作業、事後の自然観察により、タンチョウや釧路湿原への興味関心が深まったようです。
- ・いただいた活動資金は、イベント経費(刈払い機の燃料代やノコギリ、紙等の消耗品や保険料等)や整備後の調査費(センサーカメラの電池代等)に充てさせていただきました。
- ・今後も多くの人にタンチョウの生息環境整備を通じて、タンチョウとその生息環境である釧路湿原について理解を深めてもらえるよう、イベントを開催していきます。

活動報告③

団体名: 標茶西地区農地・水保全隊

日時:平成30年1月18日(火):磯分内小学校 / 平成30年1月23日(火):沼幌小学校

場所:各小学校ホール

行事名:いきもの調査絵画展表彰式

参加者人数:磯分内小学校:6名(3、4年生)/ 沼幌小学校:16名

取組の概要

例年、いきもの調査を行っています。

いきもの調査は平成 29 年 8 月 25 日に、磯分内小学校、塘路小学校、沼幌小学校からの同意が有り実施され、秋の文化祭の時に標茶開発センターにおいて順位を決め、ホール展示を 1 週間実施(10 月 23 日~)しました。この 1 月に各学校の予定に合わせて表彰式を行い、賞状と景品を授与しました。この度の活動支援金は景品に活用させて頂きました。









主催者の感想

子供たちの生き生きとした目の輝きを見て、今後とも予算の許す限り実施したいと思っています。

活動報告④

団体名: 鶴居村森林組合

日時: 平成 29 年 3 月 23 日

場所:鶴居村立鶴居保育園

行事名:木育のための玩具寄贈

参加者人数:

取組の概要

小さい頃から無垢の木に触れて、遊んでもらう機会を設けるために木の玉プールを地元の鶴居村役場に寄贈しました。現在鶴居保育園において設置しております。このプールは小さくしたり、大きくしたり、または、分解して移動することもできるので、保育園以外での利用もできます。



主催者の感想

子供達はすぐに遊びはじめ、非常に好評でした。木育を通じて自然再生に興味を持ってもらえるようになればいいなと思います。

活動報告⑤

団体名: 北海道標茶高等学校

日時: 平成30年8月7日(火)~9日(木)

場所:北海道標茶高等学校敷地内および釧路管内

行事名:第19回全国高校生自然環境サミット

参加者人数:100 名以下

取組の概要

標記行事は、全国 15 校の高等学校の生徒が、「自然との共生」をメインテーマとして、自然との豊かなふれあいを体験し、自然と人間との関わりについて考えるものである。

当番校として本校は3日間のプログラムを企画・運営している。現在、山林や湿原環境でのフィールドワークや各高校による環境学習発表会、3日間とこれからの活動報告などを予定している。

以上の準備として、貴協議会からの活動支援金をプールしている状況である。

主催者の感想

未実施のため記載なし。

4. 第23回協議会以降の小委員会開催報告

第23回協議会以降に開催された小委員会の開催概要を表4-1に示す。

表 4-1 第 23 回協議会以降に開催された小委員会の開催概要

小委員会名	開催日時	開催場所	議事次第
第 18 回 湿原再生 小委員会	H29.3.10(金) 13:30~15:30	釧路地方合同庁舎 7階 共用第5会議室	1. 開 会 2. 議 事 1) 第23回釧路湿原自然再生協議会の概要について 2) 平成 28 年度 幌呂地区自然再生工事の土砂置場 について 3. 閉 会
第 19 回湿原再生小委員会	H29.12.12(火) 13:30~16:00	釧路地方合同庁舎 5階 共用第1会議室	1. 開 会 2. 議 事 1) 幌呂地区湿原再生事業について 2) 達古武湖自然再生事業について 3) 広里地区自然再生について 3. 閉 会
第 21 回 旧川復元 小委員会	H30.2.14(水) 13:30~15:30	釧路地方合同庁舎 5階 共用第1会議室	1. 開 会 2. 議 事 1) 茅沼地区旧川復元事業の評価について 2) 地域と連携した旧川復元事業の取り組みについて 3) ヌマオロ地区旧川復元実施計画について 3. 閉 会
第 22 回 土砂流入 小委員会 (現地見学)	H29.11.22(水) 9:00~15:50 午前:現地視察 午後:意見交換	現地視察: 久著呂川自 然再生事業実施箇所 意見交換: 中久著呂農 村環境改善センター	1. 開 会 2. 議 事 1) 久著呂川における土砂流入対策について 2) 流域における土砂の発生源対策について 3) その他 3. 閉 会
第 17 回森林再生小委員会	H29.10.19(木) 13:00~15:15	釧路地方合同庁舎 7階 共用第5会議室	1. 開 会 2. 議 事 1) 雷別地区自然再生事業の実施状況について 2) 達古武地域自然再生事業の実施状況について 3) その他 3. 閉 会
第 15 回 水循環 小委員会	H29.3.8(水) 9:30~11:00	釧路地方合同庁舎 5階 共用第1会議室	1. 開 会 2. 議 事 1) 釧路川流域における栄養塩負荷量の検討結果に ついて 3. 閉 会

小委員会名	開催日時	開催場所	議事次第
第 4 回 地域づくり 小委員会	H30.2.13(火) 10:00~12:00	釧路地方合同庁舎 5階 共用第1会議室	1. 開 会 2. 議 事 1) 第1~3回地域づくり小委員会の開催概要 2) 今後議論したい内容について 3. 閉 会
第 29 回 再生普及 小委員会	H29. 6. 15(木) 13:30~15:30	釧路地方合同庁舎 5階 共用第1会議室	1. 開 会 2. 議 事 1) 再生普及小委員会の活動について 2) 自然再生の普及のためのパンフレットの活用について 3) その他 3. 閉 会
第 30 回 再生普及 小委員会	H29.12.15(金) 13:30~15:30	釧路地方合同庁舎 5階 共用第1会議室	1. 開 会 2. 議 事 1) 再生普及小委員会の活動報告 2) ウェブサイト等による情報発信について 3. 閉 会